

## クラスの様子（6月号）

- ひよこ組 **今月の目標** ゆったりとした関わりの中、一人一人の生活リズムを大切に健康的に心地よく過ごす。

おもちゃを目指して、ハイハイしたり、ハイハイから立ち、あんよと動けるようになり、探索活動も盛んになってきました。おもちゃを手にしたり、かごの中を見た時など、とっても嬉しそうな表情で教えてくれます。また、『あわわ♪』『わんわ』など、手あそびや絵本などを通して、やりとりを楽しむ姿がでてきました。その姿に、『あったね。』『わんわ、犬さんいたね。』と共感していくと、さらに嬉しそうにかわいらしい笑顔になります。楽しい、心地よいなど、たくさん共感しながら、一人ひとりの体調を丁寧にみてゆったりと関わっていくようにしたいと思います。（中村）



- りす組 **今月の目標** 保育士が見守る中で好きな遊びを十分に楽しむ。  
<ももグループ>

5月に入り、グループでの活動を取り入れながら生活をしています。お天気の良い日には、お散歩に出掛けたり、西の広場で遊んだりしました。生き物やお花などを見つけ、実際に手に取ってみたりとたくさんの自然に触れることができました。また、お部屋では保育士に見守られながら自分の好きな遊びを見つけ、それぞれの遊びを楽しむ姿が見られるようになりました。これからも子どもたち一人ひとりの思いをしっかりと受け止めながら、毎日元気に楽しく過ごしていきたいと思っています。（三浦）

<いちごグループ>

5月の半ばから、グループでの生活がスタートしました。声をかけると、お友達やグループの担任の動きを見て動けるようになり、散歩の前には、お友達に帽子を渡してあげたり、互いの姿を気に掛ける微笑ましい姿も増えてきました。散歩や、園庭遊び、室内では小麦粉粘土や描画をして楽しみました。小麦粉粘土では、感触を楽しんだり、ちぎったり、くっつけたりコロコロしたり伸ばしたりと思い思いに遊びこんでいました。今月も体調面に十分注意して室内、戸外で好きな遊びを楽しみたいと思います。（伊達）



- 赤うさぎ組 **今月の目標** 保育士や友達とかがわりながら好きな遊びを楽しみ、衣服の着脱や手を洗うなどの基本的な生活習慣を身につける。

連休明けは、長いお休みにもかかわらず、落ち着いて過ごすことができました。

生活面では、給食時のエプロンやお手拭きを使わずに食事を始めました。使わなくなったことで一つお姉ちゃん、お兄ちゃんになったという喜びや自信が見られます。友達とのかかわりでは、同じ空間の中で一緒に遊んだり、玩具の取り合いも見られますが保育士が見守ったり、仲立ちになったりしています。いろんな経験をしながら、友達と一緒に遊ぶことが楽しいと感じてくれたらと思います。（市川）

- 白うさぎ組 **今月の目標** 梅雨期の虫や水砂泥などの自然に親しむ。身の回りのことを自分でする。

暖かく、心地の良い季節となりました。長い連休明けから始まった5月。お部屋では恐竜コーナーとおままごとコーナーが大人気。恐竜のフィギュアを並べ、「これはトリケラトプスだよ」など子ども同士で名前を教えあったり、並べたりして楽しんでいます。ままごとでは、思い思いのお弁当を作って楽しむ姿が見られます。排泄では、連休明けからトレーニングパンツをはいてのトレーニングを少しずつ進めています。友達がトイレに行く姿やパンツをはく姿に刺激を受け、「わたしもパンツはく」とやる気いっぱいの子もたち。できるようになったことをしっかり褒め、子ども達の自信に繋がるよう関わりながらトレーニングを進めていきたいと思っています。これから梅雨期に入るため、体調管理や衛生管理に気をつけながら、子どもたちが快適に過ごせるよう心がけていきたいと思っています。（柴田）



## クラスの様子（6月号）

### ●さくら組 今月の目標 身近な自然に触れながら、保育士や友だちと元気いっぱい遊ぶ。

日に日に日差しが厳しくなり、夏がすぐそこまでやってきました。子ども達は、額に汗をかきながら、毎日元気いっぱい遊んでいます。ある日のことです。園庭でライオン組の子が中心となって「ルー」をしていた時、近くで見ていた年少さんも興味を持ち、入ってきました。年少さんにとっては、初めての「ルー」。楽しそうに走ってはいましたが、相手チームとの差がどんどん大きくなっていきました。しかし、怒り出す子は誰一人おらず、「頑張れー！」と、傍まで行って応援するライオンさん。年少さんも嬉しそうに走り続け、私も見ていてとても嬉しい気持ちになりました。生活の中に、子ども達の素敵な姿がたくさん見られます。このような姿を大切にしながら、これからも保育していきたいと思います。（黒宮）



### ●くぬぎ組 今月の目標 様々な発見を楽しみ、興味、関心を広げる。

異年齢の関わりの中でたくさんの笑顔が見られるようになり、子ども達同士の信頼関係も感じられるようになりました。過ごしやすい気候も増え、散歩や西の広場、ポキポキ広場など色々な所に出掛けています。様々な物を見て、楽しい思いを共感し合う姿はとても微笑ましく、また様々な「発見」から「これは何？」「どうなるの？」「あそこも見に行こう！」ととどんどん興奮していく子どもたちの姿はとてもかわいらしく、探求心のあるかっこいい姿もあります。子ども達の新たな「発見」を大事にしながら、楽しく毎日過ごしていきたいと思います。（田中）



### ●とちのき組 今月の目標 感じた事や思った事、想像した事等を、様々な方法で自由に表現する。

とちのき組がスタートして、二か月が経ち、子ども達の遊びの中に、園生活の中での再現遊び（ごっこ遊び）が、多く見られるようになりました。友だちと一緒に「今日は、私が先生」と保育士の役を決めて、集まりの時間、給食の時間…と様々なシーンでのごっこ遊びを楽しんでいます。子ども達は大人でも驚く程の観察力で大人の動きや、仕草をよく見て模倣しているなど感じます。これからも、ごっこ遊びを通して、表現する事の楽しさを、感じていって欲しいと思います。（坂）

